

# 第7回 運営委員会議事録

平成29年11月2日

中間西校区まちづくり協議会 会長 石田 輝男

出席者

石田会長、佐々木副会長、堀監事、森本会計、佐藤事務局長、中野事務局長

澤田自治会長、石田弥生自治会長、高島自治会長、大野木自治会長、高柳自治会長、毛利校長、織田教頭

中間市消防本部 加川 消防総務課長、清水係長、世良係長、柴田職員、橋本職員、原職員

## ① 西小まつり・まち協フェスタ反省会

- ・焼きそばのテーブルの件だが、事務局の勘違いで足りなかった。石田会長、弥生石田自治会長に動いていただき、弥生の公民館からお借りした。また、PTAの方にも学習机をバタバタ用意していただいた。テーブルの件は事務局がまち協準備を失念していた。大変申し訳ない。そこで、ひとつ提案だが、今後各公民館などで、長机を買い直しなどで不要になる机があれば寄贈をお願いしたい。外で使う分だから天板が多少傷んでいても構わない。焼きそばを入れる容器、パックも足りなくなった。390食で、100の束を四つ用意していたが、容器が薄く、2個重なってしまって、足りなくなった模様。消防団の団員の方に対処していただいた。後日、消防団の方に容器をお返しをした。足りなかったら困ることで、多めに買っておけば良い事ではあるが、来年は、ひとつの鉄板で1回15食ずつ焼くので、事前準備で15パックずつ小分けしておきたい。カレーだが、レトルトだという意見があったが、業者の方へ確認、自前で調理をしているとのこと。

・結果、何食出たのか。(委員)

・焼きそばが390食、カレーライスが370食。

## ② 防災避難訓練について

- ・日にち、11月25日(土)8時15分から11時50分。8時15分は西小児童の登校時間を表す。
- ・今年は災害想定を見直した。「豪雨による黒川の増水、土砂災害などの恐れが予想されるため、市は西校区に避難準備・高齢者等避難開始を発令した。その後、更なる豪雨により、黒川の氾濫、土砂災害による人的被害が発生する可能性が高まったため、避難勧告を発令した。」とした。氾濫したら西小学校まで避難できない地区があり、人的被害が発生する可能性が高まった時点で避難勧告が発令された想定にした。
- ・進行案を参照。
- ・8時50分に役所から各自治会長に電話がある。9時に市防災無線放送が流れる。指定緊急避難場所である各自治会公民館から指定避難所の西小学校まで避難をする。9時50分までに西小の運動場に集合。10時より開会式を行う。その後10時15分より各訓練に入る。  
6年生と池田、大辻、深坂の自主防災組織の救護班長と、救護班長含め各5名程度の参加  
5年生と弥生、七重、小田ヶ浦の自主防災組織の消火班長、または防火班長と、班長含各5名程度の参加  
今年の初期消火訓練は、消防署の方から水消火器を例年10本だったが、今年は20本用意するとのこと。ぜひ地域の方も訓練をお願いする。  
1~4年生と各自治会自主防災組織の避難誘導班長と残りの地域の方は体育館で、ダンボールを使用した避難場所づくりとダンボールベッド組立訓練を行う。ダンボールベッドの組み立てだが、体育館の区分け図を参照。ステージ側から深坂・弥生から2,3人ずつ出ていただき、深坂と弥生間のスペースでひとつのダンボールベッドを組み立てる。指導は、深坂・弥生には事務局が付く。小田ヶ浦と大辻の間でも、それぞれの地区で2,3人ずつ出ていただき組み立てる。七重・池田も同様にする。小田ヶ浦と大辻の指導に熊谷監事、七重・池田の指導に澤田自治会長に指導をお願いしたい。熊谷監事、澤田会長が承諾されるならば後日組立の練習をしたい。

各訓練を 11 時まで行い、11 時 5 分より閉会式。安全安心まちづくり課からのお話し、消防署からの講話、まちづくり協議会からのお知らせで閉会式が終了。その後、児童は教室に戻り、地域の方でダンボールの片付けを行い、地域参加者に保存食とお茶を配布して解散となる。保存食は、まち協からレトルトカレーと、行政が保存食として備蓄していて、賞味期限が迫った、缶詰を配布する。消防署より、地域の方の帰りがけにも煙ハウスを体験していただきたいとのこと。せっかく、消防署が用意してくれているので、ぜひ体験していただく様お願いをする。

・ 中間市消防本部 加川 消防総務課長より

水消火器は 20 本用意する。大人でも消火器を扱えない方が多いので地域の方も参加してほしい。実になる訓練になる様、バックアップしていきますのでよろしくお願ひします。AED は基本的には大人をすぐ呼ぶように指導しているが、大人がいない時は子どもだけでもできるように指導したい。時間的に厳しいかもしれないが、地域の方も参加してほしい。煙体験ハウスでは、体験していただき、どれだけ視界が悪くなるか、またその怖さもぜひ知ってほしい。

③ その他

- ・ 西小まつりも天気が心配でしたが、無事終わることができた。今年は東中の吹奏楽に来ていただき、子ども達も楽しみにしていた。県に通学安全協力員のみまわりをしていただいた。まち協が発行したあぶないマップは地域の状況が良くわかるとお褒めの言葉をいただいた。七重の信号の所は仕方がなく、事故もないようなので今後も続けて下さいとのこと。子ども 110 番ステッカーが色あせてきている。新しい物を市に依頼したい。防災避難訓練では子どもたちに地震や自然災害の怖さを知ってほしい。(学校長)
- ・ やっちゃれ祭りではバザー券購入ありがとうございました。雨の中、多くの人に来ていただいて本当にありがとうございました。(婦人会西校区長)
- ・ 防災避難訓練では人数は何人来ればよいか。(委員)
- ・ 数は決めていない、大体、各自治会の役員、組長さんになるのではないか。
- ・ 一般の方も参加していただいている。(委員)
- ・ 前日準備で 24 日(金)の 13 時から、まち協会議室から体育館までダンボールを運ぶ。各地区 2 名ずつお願ひしたい。学校側には 24 日午後から体育館の使用を空けていただきたい。
- ・ 大野木会長に昨年同様、軽トラックをお借りしたい。
- ・ 22 日に集まっていただき、時間の最終確認と、腕章、プラカードを渡したい。
- ・ 24 日の事前準備の時が良いのではないか。(委員)
- ・ それでは、24 日の準備の時にお渡しする。自治会長が来られない小田ヶ浦は来た人に渡す。深坂は自治会長宅にお持ちする。

次回、第 8 回運営委員会日時は 12 月 6 日(水) 19:30~

(TEL) 093-982-8140 (FAX) 093-982-8141